

東陶器

1月号
令和7年1月8日
堺市立東陶器小学校
TEL 236-0036
FAX 236-0020

巳年

1月の行事予定

6	月	学費振替日
8	水	3学期始業式 A3下校 11:45 ごろ
9	木	A3下校 11:45 ごろ
10	金	給食開始 A4下校 13:45 ごろ
13	月	成人の日（休日）
14	火	通常授業開始
15	水	初研 S4下校 13:15 ごろ ※5-1は国語部会研究授業のため下校 15:00 ごろ
16	木	4年 命の授業（5・6校時） PTA役員会 19:00
20	月	全校テレビ朝礼 6年出前授業（2～5校時 理科室）
21	火	2年 命の授業（2・3校時）
22	水	堺人研研究大会のためS4下校 13:15 ごろ
23	木	6年交響楽団芸術鑑賞（東文化会館）
24	金	6年泉ヶ丘東中部活動体験
27	月	全校テレビ朝礼
29	水	委員会活動 1～4年A4 5・6年A5
30	木	入学説明会（体育館）10:00

本年もよろしくお願いいたします

毎年年末に、その年の世相を四字熟語の形で表現する「創作四字熟語」の優秀作品が発表されています。新年にあたり、まずは、これらをもとに昨年を振り返ってみようと思います。

令和6年の最優秀賞は、「当代随一」（とうだいずいいち）をもじった、「盗打随一」（とうだずいいち）でした。これは言うまでもなく、米大リーグの大谷翔平選手が、59盗塁・54本塁打という圧倒的な成績を残したことにちなんだものです。大谷選手は最優秀選手（MVP）にも選ばれ、文字通り随一の選手になりました。この他、大谷選手の活躍については、「三々五々」（さんさんごご）をもじった「翔賛五五」（しょうさんごご 50盗塁50本塁打達成）も入選しています。

スポーツ界ではパリ五輪にちなんだ四字熟語が選ばれていました。本場のヨーロッパ勢を相手に男女ともメダル獲得の大活躍だった日本フェンシングチームを、「獅子奮迅」（ししふんじん）をもじって「騎士奮迅」と表した作品が優秀賞に選ばれています。本場での活躍といえば、映画の本場アメリカのハリウッドでも、時代劇「SHOGUN 将軍」が、優れたドラマに贈られるエミー賞を多くの部門で受賞しました。徳川家康をモデルにした主人公を演じた真田広之さんも主演男優賞を獲得しており、これを「正真正銘」をもじって「将真賞米」（しょうしんしょうべい 米国＝アメリカ）と表した作品が優秀賞となっています。

社会関係では、元日の大地震と津波、秋の豪雨・浸水に見舞われた能登地方の方々の苦労を思いやり、「辛勞辛苦」（しんろうしんく）をもじった「震勞浸苦」（しんろうしんく）が優秀賞になりました。また、闇バイトによる犯罪が多発し、その対策が急務になっていることを、「犯罪対策」（はんざいたいさく）をもじって「闇罪対策」（あんざいたいさく）と表した作品が優秀賞になりました。さらに、猛暑によって品薄状態が続き、スーパーなどの店頭からお米が消えて消費者に不安が広がったことを、「天手古舞」（てんてこまい）をもじって「店店枯米」（てんてんこまい）と表した作品も優秀賞になりました。気候変動に関しては、酷い暑さが10月まで続いた秋を表す「酷暑の秋」（こくしょのあき＝「読書の秋」（どくしょのあき）をもじったもの）も入選しています。

政治については、政治資金問題を受けて、国民の心が政治から離れたことを表す「資金距離」（しきんきょり 「至近距離」（しきんきょり）をもじったもの）が入選しています。また、海外の政治ですが、トランプ氏（虎）とハリス氏（針）が大統領の座をねらって争ったことを表す「虎針耽々」（こしんたんたん）＝「虎視眈々」（こしたんたん）をもじったもの）が優秀賞になりました。

今年は「巳年」（みどし・へび）です。昔の中国では「子・丑・寅…」の十二支と「甲・乙・丙…」の十干を組み合わせて年を数えていました。それによれば来年は「乙巳」となるそうです。「乙」は草木がしなやかに伸び広がっていく様子、「巳」は脱皮を繰り返して成長することから不老不死のイメージ、合わせて「再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく年」であることを表すそうです。気候変動や世界情勢にうまく対応し、日本が「失われた〇十年」から脱却できる年になればと思います。

今日から3学期が始まります。2学期までに積み重ねてきたことが児童一人ひとりの手ごたえとなって、4月から新しいステップを踏み出せるように、今年度のまとめの取組を進めたいと考えています。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

5年 調理実習の様子です。おいしい味噌汁ができたでしょうか。



教育目標
教職員像
子ども像

○よく考え 主体的に活動する 心豊かな子の育成
○自分大好き ○友だち大好き ○学校大好き
子ども一人ひとりのために「学校力」を発揮する教職員
子どもたちの学びを支える笑顔いっぱい元気な教職員
○笑顔で登校し、笑顔で下校する子ども
○感謝の気持ちを言葉で伝えられる子ども

・2月の主な行事

○3日（月）
学費振替日
○5日（水）
初研
S4下校 13:15 ごろ
○12日（水）
クラブ活動
○13日（木）
PTA 役員会 19:00
○14日（金）
6年学習参観
○19日（水）
1年研究授業
S4下校 13:15 ごろ
○21（金）
1～5年学習参観
○24日（月）
振替休日
※予定は変更することがあります。

授業参観アンケートから

去る11月9日（土）の土曜参観には多くの皆様にお越しいただきありがとうございました。また、その際には、授業アンケートにご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見や、今後の方策等についてご紹介いたします。

◆授業についての感想等

- ・一人一人が主体的に学ぶことができるように、様々な工夫が見られた。
 - ・仲間の発表にうなずいたり拍手をしたりして、温かい雰囲気の中で学んでいる様子を見ることができた。
- この他、「積極的に学習に参加しようという意欲が感じられた」「学習の様子から子どもたちの成長が感じられた」といったご感想を多くいただきました。

◆授業参観の内容や実施方法等

- ・一人一人が発表する場面が設定されていてよかった。
 - ・個人種目の際に、一人ずつ誰が今から競技に出るのかマイクで放送されたのでわかりやすくよかった。
 - ・おもちゃランドは親子どもども楽しむことができた。
 - ・リレーや綱引きでは先生や保護者の参加もあり、見ているだけで楽しかった。
- 土曜参観ということで、一人一人の学習の様子をよりわかりやすく見ていただけるようにとの配慮に一定の評価をいただきましたが、下のようなご意見もいただきました。
- ・発表の順番をくじ引きではなく、出席番号順にしてもらいたかった。きょうだいがあるのだが、出番がいつになるのかという見通しが立たず、結局授業の様子を見ることができず、残念だった。
 - ・ものの製作などは、子どもの動きが多くて、じっくり見ることがむずかしかった。算数や国語など、普段の学習の様子を参観したい。
- 貴重な参観の機会に、一人一人の学習の様子を見ていただくことができるように、きょうだいがあることも考慮して、内容や方法等を工夫したいと考えます。

◆授業参観・学校教育全般についてのご意見

- ・タブレットを使った学習や、外国語の授業の様子も見てみたい。
 - ・子どもの普段の様子により近い、給食や休み時間、体育の学習など、他の教科の授業の様子も見てみたい。
- さらに多様な学習場面での子どもたちの様子を見ていただけるように、工夫したいと思います。
- ・周りの子と意見を交わす時間が多くあったが、一人ぼっちになっているように見えた子もいたので気になった。
- 個々の学習状況を把握し、適切に働きかけられるようにしたいと思います。
- ・自分の発表が終わったら安心して、他の子の発表を聞くことが疎かになっている、姿勢が悪くなってくるのが気になる 等のご意見もありました。
- 活動内容や指導支援のあり方を工夫し、最後まで集中して学べる授業づくりを今後ともめざしていきます。
- ・学期末に4時間授業が多いので、復習の時間を増やすなど、次へのステップになる工夫をしていただきたい。
- 標準授業時数は確保しており、繁忙期の教員の働き方改革の一環ではありますが、楽しく力の付く授業づくりをめざして、努力を続けたいと思います。

2学期終業式の日の様子です。

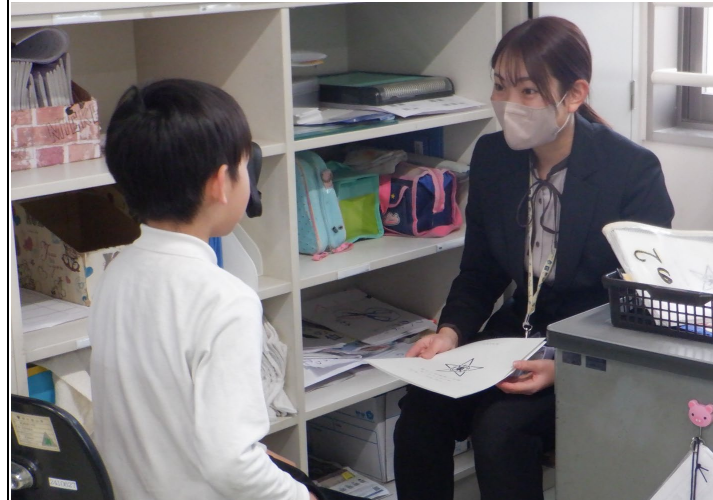
1年 いろんなことをがんばってきましたね。



2年 話を聞きながら、がんばりをふりかえっています



3年 2学期の手ごたえはどうだったかな。



4年 先生の言葉をしっかり受け止めていますね。



5年 背中が2学期のがんばりを語っているようです。



6年 自分の手ごたえと照らし合わせているようです。



学校の様子はブログでもお知らせしています。 <http://www.sakai.ed.jp/weblog/index-i.php?id=sakai058>

